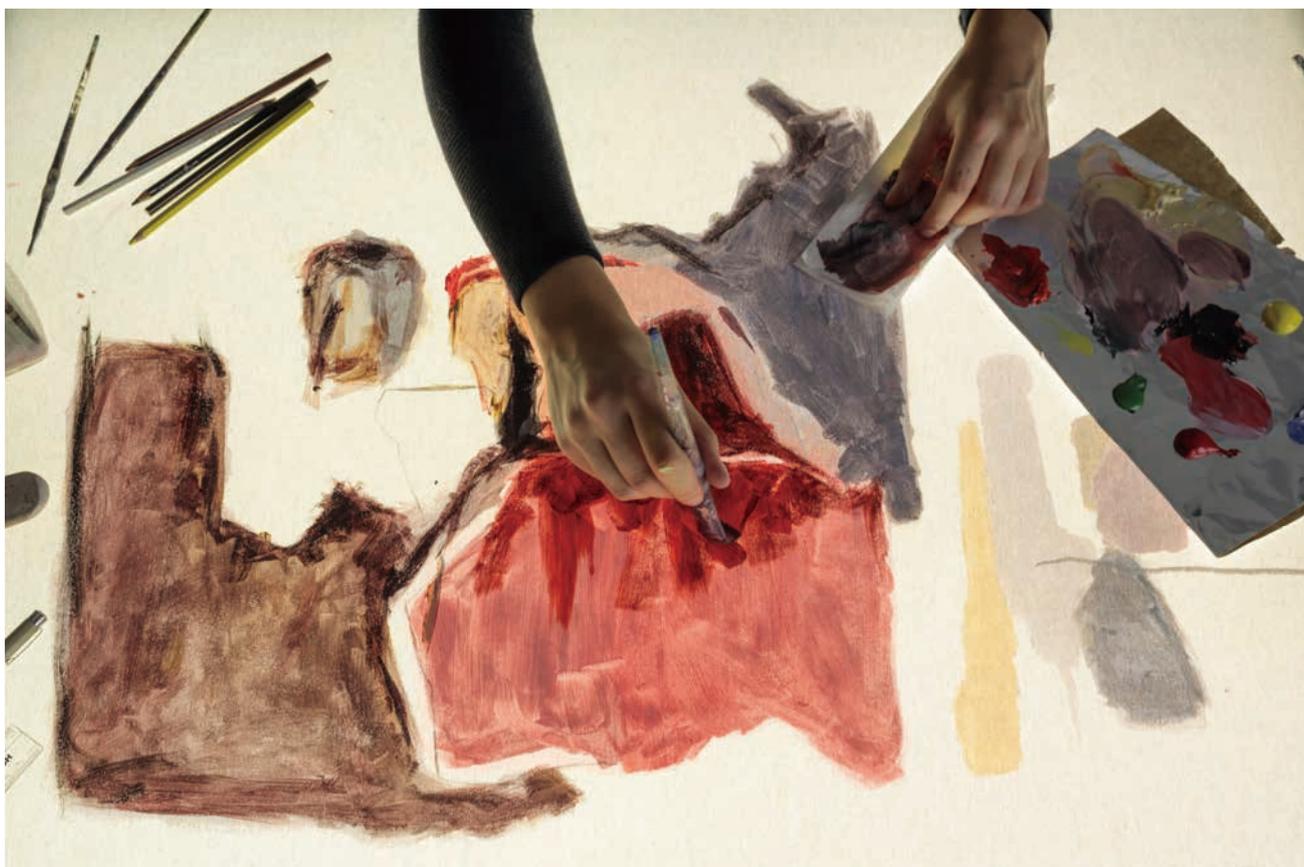


**Tom
Dixon.**

2018年1月 パリの見本市 Maison & Objet で発表した Tom Dixon 春の新作
テキスタイルコレクション、アクセサリーコレクションなど 3月より日本展開スタート



イギリスのインテリアブランド、Tom Dixonは、2018年1月、パリで開催された見本市、Maison & Objet (メゾン・エ・オブジェ) にて、ニューコレクションを発表いたしました。

今回は、テキスタイルシリーズ「SUPER TEXTURE」がデビュー、「ABSTRACT」「GEO」、「PAINT」という3つのコレクションが新登場しました。また、キャンドルシリーズ「MATERIALISM」には新作、また植栽を楽しむための「PLANT」、テーブルトップを楽しむための「SPIN」など、お部屋を演出するためのアクセサリー類が充実いたします。

2017年3月より日本での展開を開始いたします。

コレクション概要紹介

SUPER TEXTURE

ABSTRACT | アブストラクト



カーペットやラグの技術を使ったクッションで、一般的な他のクッションよりも厚みがあり、羊毛で、耐久性に優れています。製造はインド北部のバラナンにて熟練の職人が手織りで行っています。様々な生地と色のブロックの組み合わせによる抽象的なデザインが特徴で、細部の都市風景の水彩はテキスタイルアーティストのJosephine Ortegaによるものです。カバーのベースは麻、表面の羊毛はニュージーランド産、中はデンマーク産のアヒルの羽毛を使用しています。

GEO | ジオ



刺繍のデザインは岩層や堆積物の層の自然地質からインスピレーションを得ています。麻と綿からできたカバーに、人の手と機械で刺繍を施し、中にデンマーク産のアヒルの羽毛を詰めています。GEOは快適さに優れ、軽い質感のコレクションです。

PAINT | ペイント



柔いキャンバスに淡い都市の風景を抽象的にペイントしたようなデザインが特徴のクッションです。都市風景の水彩デザインはイギリスの注目の若手デザイナーであるJosephine Ortega氏によるもの。生地は麻にビスコース（人絹）を混ぜているため、とても柔らかく自然な感触です。イギリス工房でデザイン自体をデジタル印刷した上で縫製し、羽毛を詰め込み、仕上げを行っています。

コレクション概要紹介

アクセサリーコレクション

PLANT | プラント



二つの口を持ち、装飾用のガラス製品の機能性が広がるユニークなデザインとなっています。ガラス製品は厚みや形が変化することで新たなガラスの器が生まれ、現代の職人技術の質の高さと変幻自在のフォルムは多く人の関心を引くことになるでしょう。

SPIN | スピン



産業的な強度をもつテーブルトップ。中心部を動かすことで、無限のアレンジが可能。イギリス製。鉄の本体は黒色のパウダーコーティングを施しています。

MATELIALISM | マテリアリズムコレクション

CORK | コルク



焦げた砂糖とスモーキーな木の香りのする新しいキャンドルです。コルクの香りはコルクの容器が持つ自然な質感からインスピレーションを得ています。容器に使われているコルクはポルトガルの森林のもので、キャンドルと容器は簡単に取り外す事も可能で、容器は別の用途にもお使いいただけます。

TERRAZZO | テラッツォ



容器、香りともに地中海をイメージ。メインはイチジクの香りで、ベルガモット、レモン、ブラックペッパー、ジンジャーがアクセントとなっています。容器はモノクロの大理石の欠片とコンクリートを融合させた後、磨いて仕上げています。

「Tom Dixon」ブランドについて

「Tom Dixon | トム・ディクソン」は、照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリなど、約600点を展開するデザイナー、トム・ディクソンが主宰するイギリスのインテリアブランドです。2002年のブランドスタート以降、独創的なミラーを使った照明シリーズや、一点モノのアート作品にも近い斬新なプロダクトを数々発表。代表作のひとつである「Sチェア」は、MoMA(ニューヨーク近代美術館)の永久コレクションにも選ばれるなど、世界中のデザイン界で高い人気を集めてきました。また、最近では、商業施設の内装や建築デザインなどのプロジェクトも世界中で進めており2014年には、ロンドンを中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、建築デザイン業界においても高い評価を得ました。2015年7月には、「Tom Dixon」ブランドの“日本初”となるオンラインショップをオープン。ウィングバックチェアやビートライトシリーズなどの代表作はもとより、照明、チェアやホームアクセサリなど、洗練されたプロダクトを販売しています。スタイリッシュな店内もトム・ディクソン自身が空間プロデューサーに携わっており、同ブランドの世界感を存分にお楽しみいただける空間となっています。

Tom Dixon | トム・ディクソン プロフィール

1959年チュニジア生まれ。デザイナー。

2002年に「TOM DIXON Ltd.」を設立。照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリを展開するイギリスのインテリアブランド「Tom Dixon」をスタート。素材そのものの特徴を生かした独創的な創作手法は、一種異端的、且つ工業的なアプローチを体現するものであり、その表現方法は一見英国的な側面を持ちながらも、奇抜でユニークな部分を兼ね備えています。代表作のウィングバックチェア、ビートライトシリーズなど斬新なプロダクトを生み出し、独自の地位を確立してきました。

2000年にはその功績が讃えられ大英勲章を受勲。2014年には欧州のライフスタイル見本市では最大の規模を誇る、「MAISON & OBJET (メゾン・エ・オブジェ)」のデザイナー・オブ・ザ・イヤーに選ばれるなど、現在ヨーロッパで最も注目されているデザイナーの一人です。

また、空間構築の分野でもトム・ディクソンのデザイン・エッセンスをより高いレベルで表現するために、2002年「Design Research Studio | デザイン・リサーチ・スタジオ」をロンドンに設立。商業施設の内装、大規模装飾物、建築デザイン等のプロジェクトを英国及び世界中で、独創的なデザインを求めるクライアントと共に展開し、その活動領域を拡げています。2014年には、ロンドン中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、世界で高い評価を受けています。



Tom Dixon Shop Tokyo | トム・ディクソン ショップ

Address : 東京都渋谷区渋谷2-1-13 Contact : 03-5778-3282 info@tomdixon.jp

Opening Hours : 11:00~19:00 Close : 水曜日 夏季/年末年始



本件に関するお問合せ先

TOM DIXON Japan PR OFFICE/HOW INC. 東京都港区南青山2-22-14 フォンテ青山401

E-MAIL : tomdixon@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405 FAX : 03-5414-6406